

【電気主任技術者以外】

実務経歴証明書作成要領

- (イ) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とし、白紙であれば日本紙でも西洋紙でも結構ですが、ザラ紙または感光紙などの使用は避けて下さい。(添付の用紙を使用することも可。)
- (ロ) 書き方はすべて横書きとし、黒か青のペンまたはボールペンで記入するか、ワープロ等で作成して下さい。
- (ハ) 証明書は、同一勤務先（1社、1局）について作成し、2以上の勤務先の履歴を合計しなければ省令で定める実務経歴の条件を満たさない場合は、それぞれの勤務先の証明書を作成して下さい。
- (ニ) 証明人は、その事業所の任命権者（ただし、その事業場が法人組織の場合には代表者）とし、証明印はその公印として下さい。
- 会社の場合は、取締役社長又は代表取締役、官庁の場合は任命権者を委譲されている局長（部長）、県営の事業場については県知事などを証明人とし、証明印は事業場及び証明人の印とも公印であることを要します。証明人の印が私印と紛らわしい場合などは、各地方方法務局の印鑑証明書を添付してください。
- なお、証明人としてその事業場の所在地及び名称並びに役職名を記載し、証明年月日も記入して下さい。
- (ホ) 証明書が、2枚以上にわたるときは、用紙相互間に証明人の割印をして下さい。
- この割印の押し方は、2通りあり袋とじをし、とじた部分に一箇所押す、又は、二枚以上になった用紙を左とじにつづり合わせてから一枚目を折り返して二枚目を開き、一枚目の裏と二枚目の表にまたがるように、用紙の折り目の中間に押す方法あります。二枚目以降も同様です。

【電気主任技術者以外】

[記載要領]

（ふりがな） 氏 名	戸籍抄本のとおり記載してください。	生年月日	年 月 日生(元号は略称記号を用いないこと)
本 籍	戸籍抄本のとおり記載してください。		
現 住 所	郵便番号、住居表示（何番何号何々方、〇〇会社社宅何号棟何号室まで明記）を記載してください。 (TEL)		
勤務先および 役 職 名	勤務先の名称及びその事業場での役職名を記入してください。但し、すでに退職した事業場から証明を受ける場合には、記入する必要はありません。 (TEL ※内線まで記載)		

略 歴

1. 維持・運用の場合

期 間			役職名	職 務 の 内 容	電気工作物の概要
自	至	年数			
年月 平成 元年 4月	年月 平成 6年 3月	年月 5年	〇〇〇〇(株) 〇〇〇工場 〇〇〇〇課 〇〇〇係長	<p>注意</p> <p>職務の内容の記載にあたっては、下記のポイントを考慮しておこなってください。 なお、箇条書きはしないでください。</p> <p>1. 概要</p> <p>①業務開始年月日の記載 (例：昭和〇年〇月〇日から、…………)</p> <p>②どのような立場で (例：保安担当者、運転員として…………)</p> <p>③誰の指導の下で (例：電気主任技術者〇〇 〇〇 [第〇種第〇〇-〇〇〇〇号] の下…………)</p> <p><注：必ず氏名、種別及び番号を記載></p> <p>④何に基づいて (例：保安規程、社内規程に基づき…………)</p> <p>⑤どのような場所で (例：発電所、変電所、需要設備の…………)</p> <p>⑥どのような電気工作物について (例：右の電気工作物、…………)</p> <p>⑦どのような業務に従事したか (例：保安担当者、運転員として…………)</p> <p>注意</p> <p>各事業所ごとに、業務の実施方法が異なるので、証明対象者が勤務している事業場全体の電気設備等の概要及び保守管理形態についても記載してください。 なお、委託管理契約に基づく実務経験の場合（ビルメンテナンス会社等に所属している者）は、委託会社（設置者）での保守管理を体制についても記載してください。</p>	<p>注意</p> <p>証明対象者自身が関わった事業用電気工作物圧について次の事項を記載。</p> <p>事業場の名称 〇〇〇〇</p> <p>事業場の所在地 〇〇〇〇</p>
<p>注意</p> <p>期間は、何年何月と記載してください。 電気主任技術者（許可を含む）の地位にあれば役職欄にその旨を記載し、選任届出書の写し（許可の場合は許可書の写し）を添付してください。</p>					

【電気主任技術者以外】

期 間			役職名	職 務 の 内 容	電気工作物の概要
自	至	年数			
				<p>2. 業務の実施方法</p> <p>(1) 証明対象者が所属する課又は係の勤務体制を記載してください。</p> <p>①日勤又は交替制等（勤務時間も記載）</p> <p>②それぞれの担当業務内容及び人数</p> <p>(2) 上記における証明対象者の位置づけ（担当）を記載してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意</p> <p>組織図等を参考に添付し、同図内に証明対象者が所属する課又は係の業務分掌とその人数及び日勤又は交替勤務の別を記載してください。又、一つの係で多数の人数がいる場合は、勤務体制(班、担当、勤務時間など)又は役割分担も記載してください。</p> </div> <p>3. 維持・運用に関する日常業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意</p> <p>証明対象者自身が行った日常の業務内容を中心に記載してください。</p> </div> <p>(1) 運転、操作業務</p> <p>①どのような頻度で（いつ）</p> <p>②どのような目的で（例：力率調整……）</p> <p>③何を（例：遮断器、コンデンサ……）</p> <p>④どのような方法（例：遠制、直接）で操作したか</p> <p>(2) 監視業務</p> <p>①どのような頻度で</p> <p>②どこで（例：監視室、変電所……）</p> <p>③どのような目的で</p> <p>④どのような方法で（例：電圧計、電流計等の計器により……）</p> <p>⑤何を監視し（例：受電電圧、電力量、電流、力率……）</p> <p>⑥その結果をどのように処理したか（例：受電日誌等に記入し課長に報告…）</p> <p>(3) 巡視点検業務</p> <p>①どのような頻度で（例：毎日、週1回、6回／月程度……）</p> <p>※交替制等で行っている場合は巡視点検体制及び本人の実施頻度を記載すること</p> <p>②どのような目的で</p> <p>③どのような方法で（例：目視、……等による外観検査……）</p> <p>④どのような電気工作物について（例：断路器、遮断器、変圧器、変成器、各種保護継電器……）</p>	<p>1. 発電所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出力 ・発電機 電圧、出力、台数 ・主要変圧器 電圧；一次／二次相数、容量、台数 ・遮断器 種類、電圧、遮断容量、台数 ・断路器 電圧、電流、台数 ・その他の機器の定格及び台数を記載 <p>2. 変電所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出力 ・回線数 ・主要変圧器 電圧；一次／二次相数、容量、台数 ・遮断器 種類、電圧、遮断容量、台数 ・断路器 電圧、電流、台数 ・その他の機器の定格及び台数を記載 <p>3. 送電線路</p> <p>①開閉所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遮断器 種類、電圧、遮断容量、台数 ・断路器 電圧、電流、台数

【電気主任技術者以外】

期 間			役職名	職 務 の 内 容	電 気 工 作 物 の 概 要
自	至	年数			
				<p>⑤どのような点検項目について (例：たるみ、変形、変色、汚損、過熱、異音、振動、油漏れ……………)</p> <p>※上記④及び⑤は機器毎に記述すること</p> <p>⑥何に記録し(整理し)</p> <p>⑦その結果をどのように処理したか</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意 点検頻度等が少ない場合には、日常どのように電気工作物の保守管理に携わっているか判断出来るよう記載してください。</p> </div> <p>4. 維持・運用に関する定期業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意 月次、年次点検業務及び試験測定業務等の定期的に行う業務について、まず、自社(自ら)が実施したか又は請負業者に委託したかを明確にし、そのとき自らは何をしたのか具体的に記載してください。</p> </div> <p>(1) 月次点検業務又は年次点検業務</p> <p>①どのような頻度で (例：毎月、年1回……………)</p> <p>※交替制等で行っている場合は本人の実施回数も記載すること</p> <p>②どのような方法で (例：停電して……………)</p> <p>③どのような立場で</p> <p>④どの電気工作物について (例：断路器、遮断器、変圧器、変成器、各種保護継電器……………)</p> <p>⑤どのような点検項目について (例：たるみ、変形、変色、汚損、過熱、異音、振動、油漏れ……………)</p> <p>※上記④及び⑤は機器毎に記述すること</p> <p>⑥何に記録し(整理し)</p> <p>⑦その結果をどのように処理したか</p> <p>(2) 試験測定業務</p> <p>①どのような頻度で (例：毎月、年1回……………)</p> <p>※交替制等で行っている場合は本人の実施回数も記載すること</p> <p>②どのような立場で</p> <p>③どの電気工作物について (例：断路器、遮断器、変圧器、変成器、各種保護継電器……………)</p>	<p>②電線路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種類；架空、地中 ・線路電圧 ・線路亘長 ・回線数 <p>4. 需要設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受電電圧 ・契約電力 ・受電方式及び回線数 ・主要変圧器 電圧；一次／二次相数、容量、台数 ・遮断器 種類、電圧、遮断容量、台数 ・断路器 電圧、電流、台数 ・その他の機器の定格及び台数を記載 ・二次変電設備ついて(各二次変電設備毎に記載してください。)

【電気主任技術者以外】

期 間			役職名	職 務 の 内 容	電気工作物の概要
自	至	年数			
平成 6年 4月	平成 6年 9月	6 ヶ月	〇〇〇〇(株) 〇〇〇工場 〇〇〇課長	<p>④どのような試験項目について (例：接地抵抗測定、絶縁抵抗測定、保護 継電器の動作試験……………)</p> <p>⑤何に記録し（整理し）</p> <p>⑥その結果をどのように処理したか</p> <p>5. 維持・運用に関する不定期業務 機器の事故処理、機器の老朽化、事故処理に伴 う改造、取替工事、台風、積雪時、年末年始等の 特別巡視等の業務について、実績がある場合は、</p> <p>(1) 改造、取替工事又は事故・故障対応業務</p> <p>①いつ</p> <p>②どのような機器が</p> <p>③どのような原因で</p> <p>④どのようになったので</p> <p>⑤どのような立場で</p> <p>⑥どのように対応したか</p> <p>(2) 特別巡視業務</p> <p>①いつ</p> <p>②どのような目的で</p> <p>③どのような機器を</p> <p>④どのように立場で点検したか</p>	
<p>注意</p> <p>期間の最終月 は証明日の前 月まで</p>			<p>注意</p> <p>「役職名」が変更になった都度、その役 職に対応する「期間」、「職務の内容」及 び「電気工作物の概要」を記載すること。 但し、組織変更等によるもので業務内容に 変更がない場合には、「前記同様」と記載 するなどしてください。</p> <p>なお、実務者から管理者に変更となった 場合には、職務の内容は必ず記載してくだ さい。</p>		

上記の実務経歴を有することを証明する。

年 月 日

事業場所在地 〇〇〇〇〇〇

証 明 人 〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇 

委託契約先の証明を受ける場合

年 月 日

事業場所在地 〇〇〇〇〇〇

証 明 人 〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇 

【電気主任技術者以外】

2. 工事の場合

期 間			役職名	職 務 の 内 容	電気工作物の概要
自	至	年数			
年月 平成 元年 4月	年月 平成 2年 3月	年月 1年	〇〇〇〇(株) 〇〇〇〇課 〇〇〇係長	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>注意</p> <p>職務の内容の記載にあたっては、下記のポイントを考慮しておこなってください。 なお、箇条書きはしないでください。 また、各工事ごとに、期間、役職名、職務の内容及び電気工作物の概要を改めて記載してください。</p> </div> <p>〇〇〇工場〇〇設備〇〇工事</p> <p>1. 概要</p> <p>①どのような立場で (例：工事係長、工事業者、……………)</p> <p>②誰の指導の下</p> <p>③何に基づいて (例：施工図、機器配置図、……………)</p> <p>④どのような業務に従事した (例：需要設備の新設工事……………)</p> <p>2. 業務の実施方法</p> <p>(1) 勤務体制等を記載してください。 (勤務時間、当該工事に携わった人数等)</p> <p>(2) 上記における証明対象者の位置づけ(担当)を記載してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>注意</p> <p>組織図等を参考に添付し、同図内に証明対象者が所属する課又は系の業務分掌とその人数及び日勤又は交替勤務の別を記載してください。又、一つの係で多数の人数がいる場合は、勤務体制(班、担当、勤務時間など)又は役割分担も記載してください。</p> </div> <p>3. 設計業務</p> <p>①いつからいつまで (例：昭和〇年〇月〇日から……………の間)</p> <p>②どのような電気工作物について</p> <p>③どのような方法、考えで設計し</p> <p>④何を作成したか</p> <p style="text-align: right;">4</p> <p>・ 工事施工業務</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>注意</p> <p>基礎工事、据え付け工事、社内検査等の工事工程別に記載してください。</p> </div> <p>(1) いつからいつまで (例：昭和〇年〇月〇日から……………の間)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意</p> <p>記載方法は、維持・運用に準じる。但し、職務の内容に関する部分についてのみ記載</p> </div>

【電気主任技術者以外】

期 間			役職名	職 務 の 内 容	電気工作物の概要
自	至	年数			
平成 6年 4月	平成 6年 9月	6 ヶ月	〇〇〇〇(株) 〇〇〇〇課 〇〇〇係長	<p>(2) どのような工事に (例：基礎工事、据付工事、社内検査、)</p> <p>①どのような頻度で (例：毎日、週2～3日、……………)</p> <p>②何人で</p> <p>③どこで (例：工事事務所に常駐し、工事現場に出向き、……………)</p> <p>④どのような立場で (例：工事監督者、現場代理人、……)</p> <p>⑤何を立会い、何をチェックし、</p> <p>⑥誰の、又は何の指導、監督をし</p> <p>⑦それらの結果をどのように処理したか</p> <p>⑧試験検査項目 (項目名を列挙すればよい)</p>	
				<p>〇〇〇工場〇〇設備〇〇工事</p> <p>1. 概要</p> <p>2. ……………</p> <p>…</p> <p>…</p> <p>…</p> <p>…</p> <p>…</p> <p>…</p>	

上記の実務経歴を有することを証明する。

年 月 日

事業場所在地 〇〇〇〇〇〇

証 明 人 〇〇〇〇株式会社

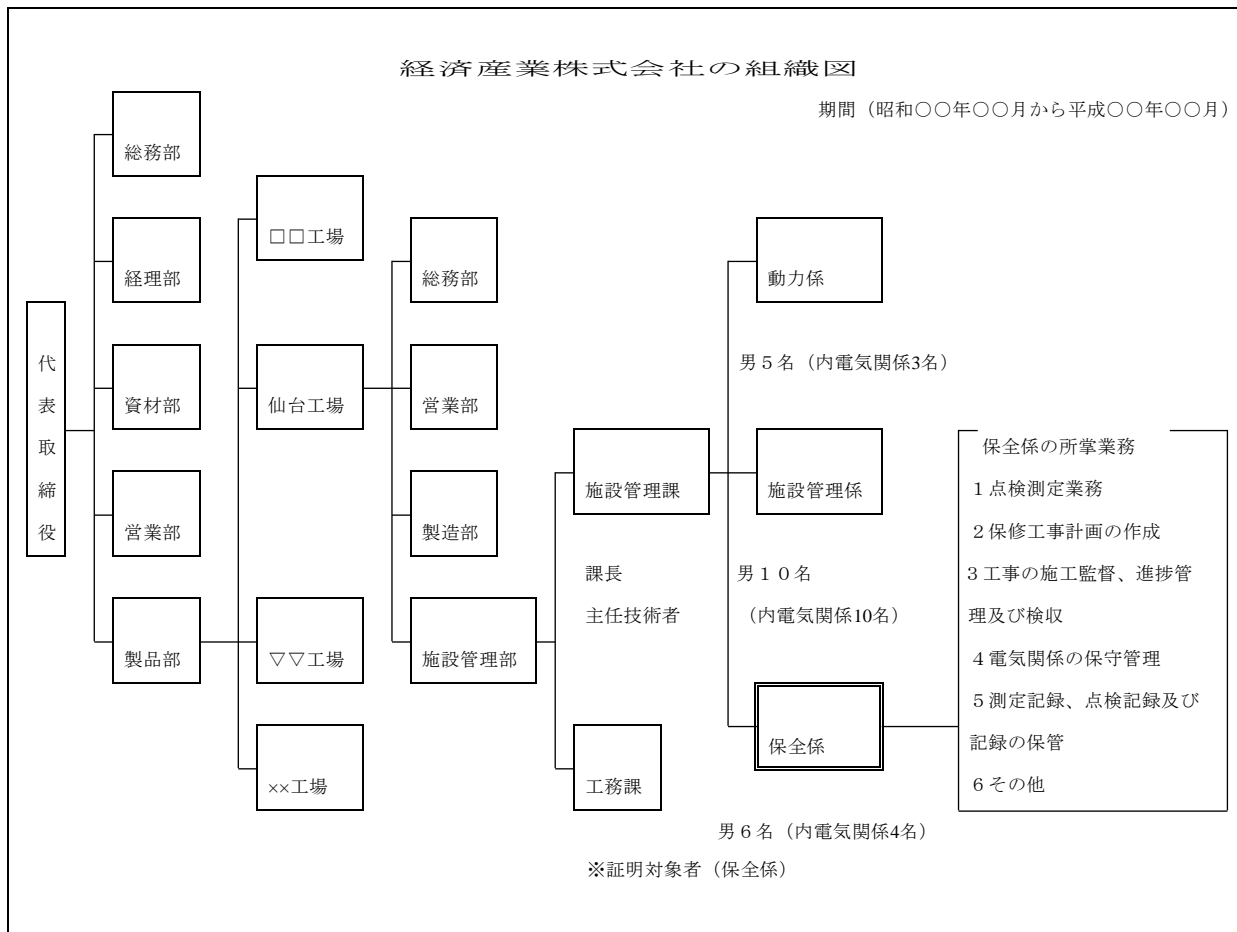
代表取締役 〇 〇 〇 〇 

【電気主任技術者以外】

「組織図」作成上の注意事項

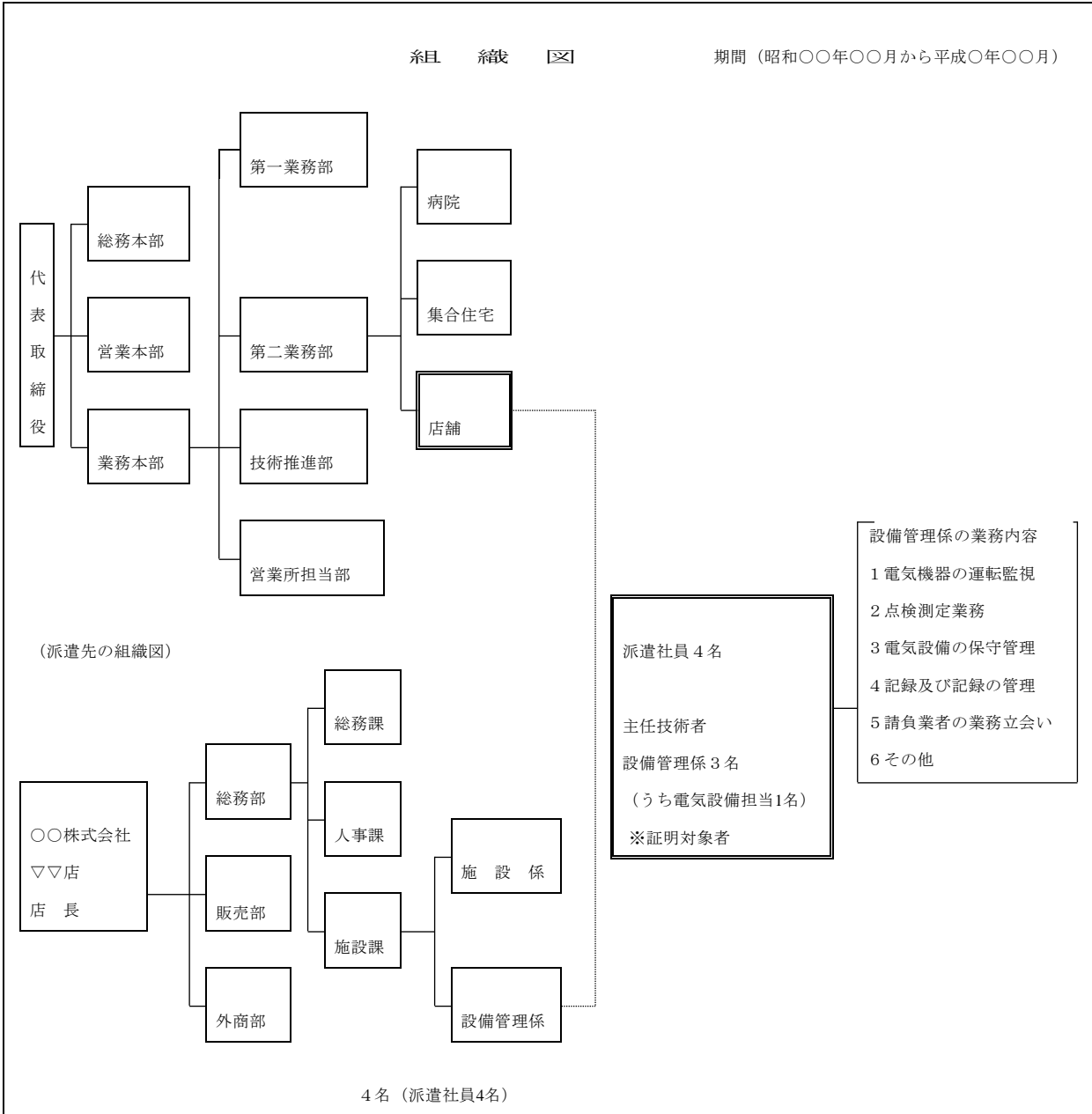
- 「組織図」は、組織の変更ごとに作成して下さい。また、証明者の割印も必要です。
「組織図」が変更にならなくとも、証明対象者の役職名が変更になった場合には、新たに組織図を作成して下さい。
- 実務経歴証明書の役職名及びその従事期間と組織図が一致する様に、組織図を作成して下さい。
- 組織図の右上の期間は、実務経歴証明書の期間の欄の「期間」を記載して下さい。
- 組織図を見たとき、電気工作物の内容に比べ、担当者が多い場合には、証明対象者自身が組織図の中で、どのような立場で、主にどのような業務に従事したかが分かる様に記載して下さい。
- 電気工作物の工事、保守・管理、運転操作等の業務を担当している担当部署の人数を組織図に記載して下さい。

〔組織図の記載例（その1）〕



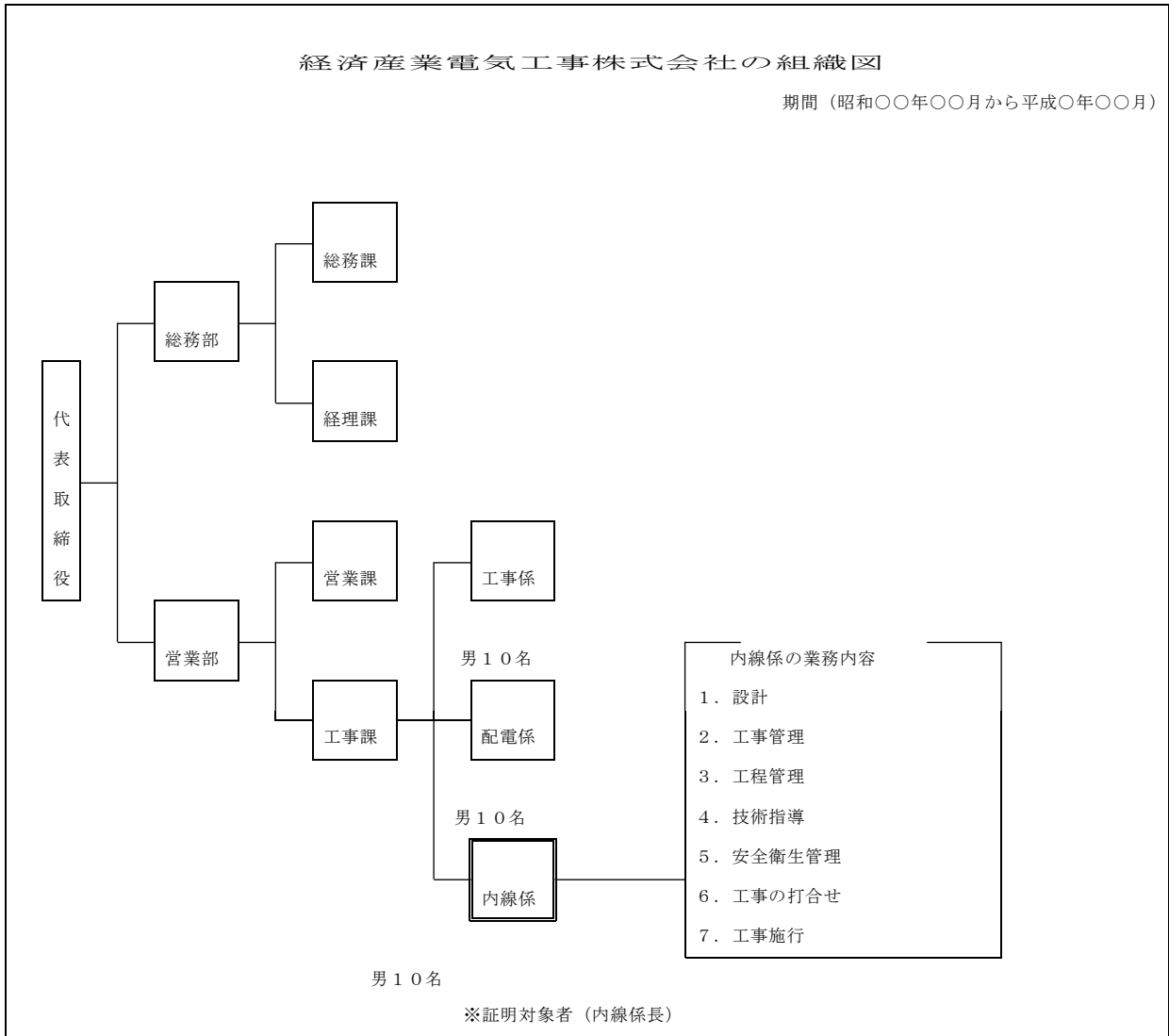
【電気主任技術者以外】

〔組織図の記載例（その2）〕



【電気主任技術者以外】

〔組織図の記載例（その3）〕



【電気主任技術者以外】

〔組織図の記載例（その4）：現場の組織図〕

